

第7回教育研究審議会

議事概要

開催日：平成24年7月11日（水）

場 所：本部棟3階大会議室

出席者：加藤祐三学長、高田理孝副学長、福田誠治副学長、椎廣行事務局長、大平栄子学長補佐
清水雅彦学長補佐、田中昌弥学長補佐、阿毛久芳大学院研究科委員長、鶴田清司初等教育学科長
新保祐司国文学科長、儀部直樹英文学科長、進藤兵社会学科長、大辻千恵子比較文化学科長
杉本光司地域交流研究センター長、稲垣孝博外国語教育研究センター長、小林正人学生課長
重原達也総務課長

欠席者：田中一利理事

■挨拶

加藤祐三学長よりあいさつ

議 事

(1) 平成24年度非常勤講師の授業担当科目の更新について

○担当より、資料1に基づき説明、提案通り承認。

(2) 専任教員の人事要望について

○担当より、資料2-1、資料2-2に基づき前回検討課題についての詳細説明、審議の結果、地域社会学の専任について公募を行うことを承認。しかし、該当者がいなかった場合は次年度の採用人事へ持ち越すこともある（焦って専任人事を行わない）。

（資料2-1の「他大学での専任教員の経験があり、」を「他大学での専任教員であり、」に修正。）

(3) 平成24年度各教員選考委員会委員について

○前回報告がなかった学科より下記の通り報告があった。

英文学科（英文学）委員：（初教）

社会学科（地方自治論）委員：（社会）

- ・前回の教育研究審議会で社会学科の委員について、退職される教員が選考委員になって良いのかという意見があり、委員の変更を行った。

(4) 前任校の処分と本校の対処方針について

○担当より、資料4について説明、審議の結果、大学の対処については、7月17日に行われる常任理事会にて案を作成し、翌日の7月18日の臨時教育研究審議会にて報告後に常任理事会にて最終決定を行う。